

2013年1月25日

1月18日、小学校で環境授業を実施

2013年1月18日、京都市立一橋小学校（東山区）にて6年生23名を対象に「モータと地球環境～わたしたちができること～」と題した環境授業を行いました。

授業では、私達の身の回りに沢山のモータが使われていることや、モータが地球環境保全に重要な役割を果たすことについて紹介。子供達に「モノづくりの楽しさ」を感じてもらうため、クリップモータの製作実習を行いました。最後に地球環境保全のために身近なことで何ができるかについて考えて頂きました。

現在、電力供給の逼迫と環境問題を背景に、世界では高効率で環境性能の高いモータが求められています。当社は独自の環境技術を活かした高性能モータの普及を目指すとともに、環境授業を通じて子供達の環境意識の向上に努め、地球環境保全に貢献して参ります。

なお環境授業は、今年度5校目の実施であり、あと1校での開催を予定しております。



▲授業風景（1）：身の周りにあるモータのクイズ

ガソリン車と電気自動車、どちらが多くの二酸化炭素を排出しているかな？

元気に回答する生徒たち



▲授業風景（2）：クリップモータの製作実習

「絶対にモーターを回すんだ！」と思いを込めて、熱心にクリップモータ製作！